

NAKATOMI

食器除菌ドライヤー

型式 **TWD-68**

取扱説明書

保証書付

この取扱説明書には保証書が記載されていますので、大切に保管しておいてください。



もくじ

安全上のご注意	1~2
セット内容/組み立て方	3
各部名称	4
ご使用前の準備	5
運転	6
紫外線ランプ・グローランプの交換	7~8
お手入れと保管	8
故障かな?/仕様	9
保証書	裏表紙

- このたびは食器除菌ドライヤーをお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は商品の保証をお受け出来ない場合がありますので、ご注意ください。

日本国内専用品
Use only in Japan

安全に使用するために

ご使用前に、この「安全上のご注意」をお読みください。

この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りいただくことを **▲ 警告**、**▲ 注意** の表示によってお知らせしています。

▲ 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容”を示します。
▲ 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容”を示します。

図記号の説明

⊘ 禁止	⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くの絵や文章で指示します。
● 指示	●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くの絵や文章で指示します。
▲ 注意	▲は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くの絵や文章で指示します。

▲ 警告

可燃性ガスが漏れるような場所を設置場所に選ばない 万一、ガスが漏れて製品の周囲にたまると火災の原因になります。	 禁止
水がかかったり、湿気の多い場所を据付場所に選ばない 絶縁劣化により感電、火災の原因になります。	
使用中・使用直後は持ち運ばない、お手入れしない 水受けタンク内の水がこぼれ火災、感電、やけどの恐れがあります。	
水受けタンクを外したまま使わない 水が漏れ、火災、感電の原因になります。	
お手入れのときや使用時に水につけたり、水をかけたりしない 感電、火災の恐れがあります。	
指定する電源以外で使用しない 火災の原因になります。	
引火性のあるものを近づけて使用しない(灯油・ガソリン・シンナーなど) 爆発や火災の原因になります。	
電源コードは重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりしない 感電や火災の原因になります。	
電源コードは、破損させたり、加工や途中での接続、他の電気器具とタコ足配線などしない 火災の原因になります。	
電源プラグを抜いて運転停止しない 感電や火災の原因になります。	
乾燥室内には、食器類についている水滴以外の液体、燃えやすいもの、その他の異物(金属、棒など)を入れない 火災、感電、事故、故障の原因になります。	
紫外線ランプ点灯中は、絶対に直接見ない 目に悪影響を与えます。	

▲ 警告

<p>自分で分解、改造、修理をしない 火災、感電、ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。</p>	 分解禁止
<p>濡れた手で電源プラグの抜き差しやボタンの操作をしない 感電の原因になります。</p>	 ぬれ手禁止
<p>お手入れの際は、必ず電源プラグを抜き、水受けタンクの水を排水する 不意に作動してケガをしたり、感電の原因になります。</p>	 プラグを抜く
<p>電源プラグの抜き差しはプラグを持って行う 電源コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線し、火災の原因になることがあります。</p>	
<p>電源プラグの刃などについたホコリは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む 火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。</p>	 必ず実行
<p>紫外線ランプが正常な状態で取付いているか、緩んでいないかを確認する 輸送中の振動で緩んでいる場合がありますので必ず確認してください。</p>	 必ず実行
<p>故障・異常時には、直ちに使用を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スイッチを入れても運転しないときがある。 ● 水漏れする。 ● 本体・電源コード・電源プラグが異常に熱い。 ● 運転中、異常な音や振動がする。 ● コゲ臭い。 <p style="font-size: 2em; margin-left: 20px;">}</p> <p>火災・感電・ケガの原因になります。 すぐにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡する。</p>	 使用を中止する

▲ 注意

<p>感電防止のため、必ずアース(接地)接続をして使用する 未接続での使用は感電の恐れがあります。</p>	 必ず実行
<p>本体の上に物を置かない 故障・事故の原因になります。</p>	
<p>使用しないとき、または、保管の際はお子様の手の届かない場所に保管する。また、雨や湿気のかかる場所は避けて保管する</p>	
<p>製品本体を水洗いしない 感電の原因になることがあります。</p>	
<p>製品本体を倒さない、横にしない 感電の原因になることがあります。</p>	 禁止
<p>熱に弱いものや以下の食器は入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">● ヒビの入った食器(割れの原因) <li style="width: 50%;">● カットガラス・クリスタルガラス(割れの原因) <li style="width: 50%;">● 漆塗りの食器(変形の原因) <li style="width: 50%;">● 耐熱温度100℃以下のもの、スチロール製のもの耐熱温度表示のないもの(変形の原因) 	
<p>お手入れや掃除をするときは、必ず運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く 感電やケガの原因になることがあります。</p>	 プラグを抜く
<p>長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く ほこりがたまって火災の原因になることがあります。</p>	 プラグを抜く

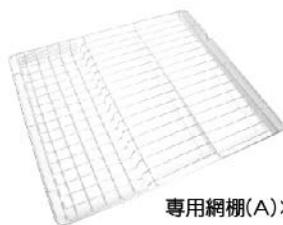
セット内容



紫外線ランプ×1
(本体装着済)



取っ手×1
(プレート×2/ネジ×2付)



専用網棚(A)×1



専用網棚(B)×1



専用網棚(C)×1

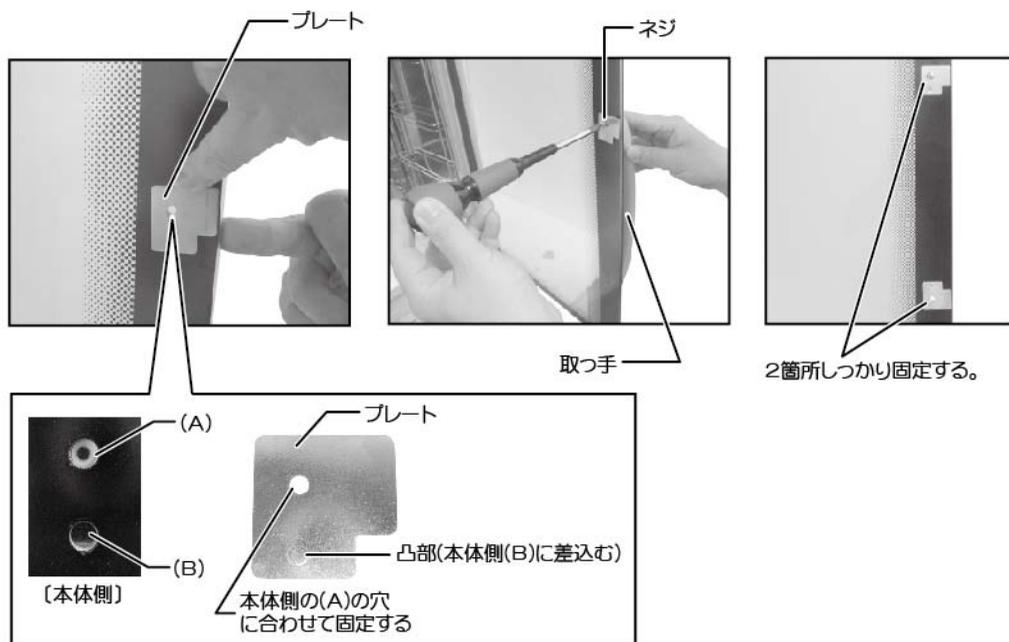


専用網棚(D)×1

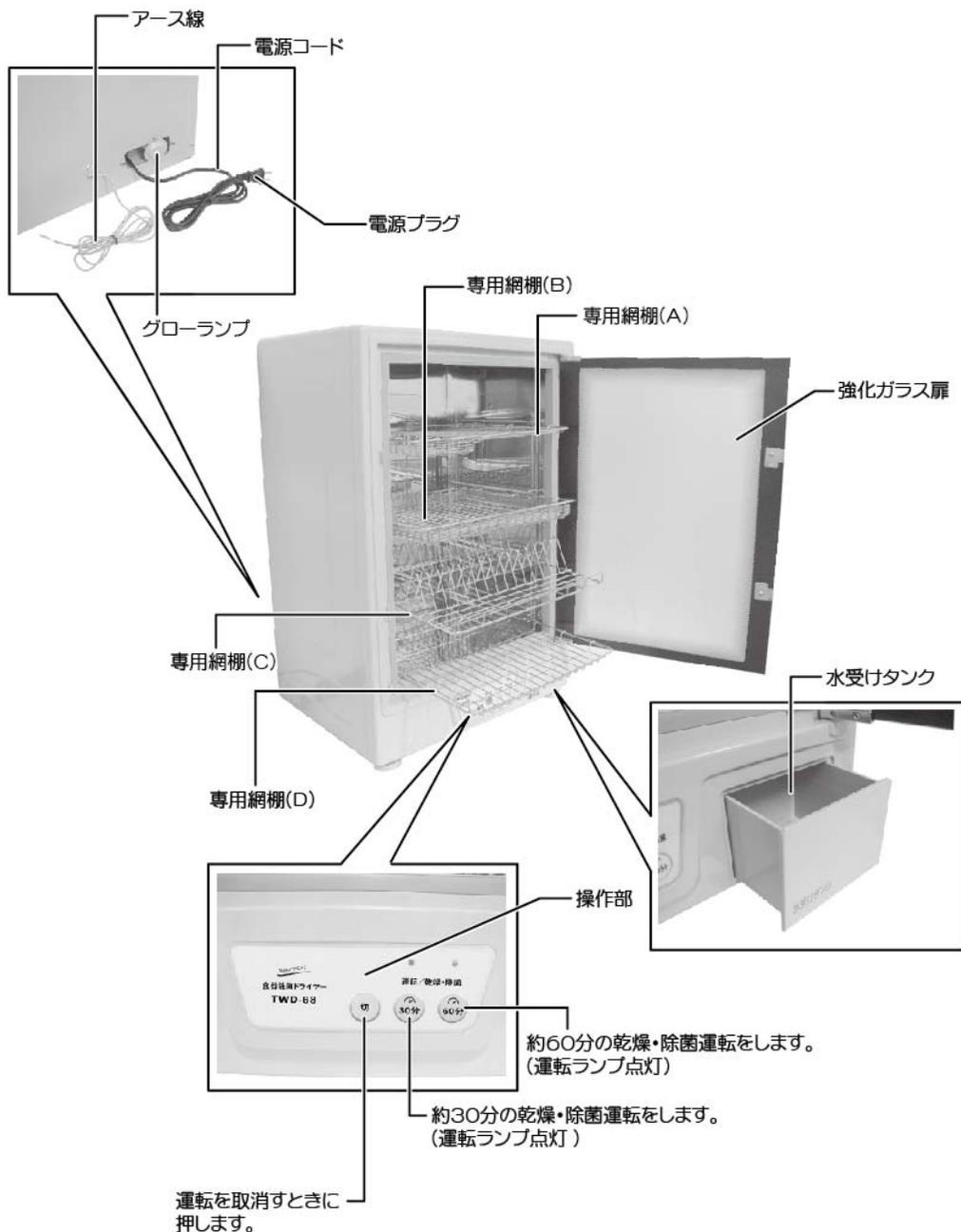
組み立て方

取っ手の取り付け方

- 取っ手からプレートとネジを外します。
- プレートの穴と本体側の穴を合わせ、市販のドライバーでしっかり固定します。



各部名称



ご使用前の準備

お願い

- 可燃性のガスが漏れる恐れのある場所には設置しないでください。製品の周囲にガスが溜まると発火の原因となり危険です。
- 下記のような場所には設置しないでください。故障、破損、事故の原因となります。
海の近くや、塩分の多い場所、アルカリ性成分または酸性成分の多い場所、油(食用・機械)や薬品等の飛散が多い場所、腐食性成分の発生する可能性のある場所、温泉地等の硫化ガスの多い場所、蒸気が多い場所、電子レンジの近く、熱に弱い物の上など
- 本体の上に乗ったり、重いものを載せないでください。
- 本体の上に水の入った容器(花瓶、水槽など)を置かないでください。水が本体に浸入すると、破損の原因になります。
- 本体を横にして使用しないでください。

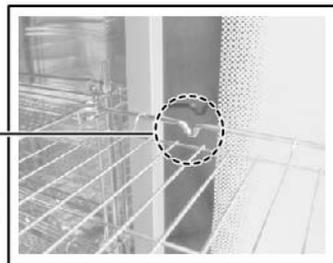
- 1** 本体の重さに耐えることのできる水平で安定した場所に置きます。
本体の前面は開放し、左右各4.5cm以上、上方向20cm以上、後方10cm以上の空間を空けてください。

- 2** 水受けタンク内を確認し、確実に奥までしっかりと入れます。
本体に取り付けられている水受けタンクを静かに手前に引き出し、タンク内の状態を確認してください。

- 3** 紫外線ランプが正常な状態で取り付けられているか確認してください。
運送中の振動で緩んでいる場合がありますので必ず確認してください。

- 4** 使用する専用網棚をセットします。
網棚の設置方向にご注意ください。

網棚の両サイドにある
凹を奥側になるように
入れてください。



運転

- 1** 電源プラグをコンセントに差し込みます。電源は、直接コンセントよりお取りください。必ずアース線を接続してください。

- 2** 扉を完全に閉め、試験点灯をしてください。
運転/乾燥・除菌30分を押します。(運転ランプが点灯し、紫外線ランプが本体内で点灯します。)

紫外線ランプは、扉を完全に閉めない点灯しません。万が一、運転中に扉を開けてしまった場合、紫外線ランプは自動的に消灯します。

紫外線ランプは、絶対に直接見ないでください。目に悪影響を与えます。

- 3** 水滴をよく切り、食器類を入れます。
入れたら、扉を完全に閉めてください。



- 4** 運転/乾燥・除菌時間(30分/60分)を選び、ボタンを押します。
運転ランプが点灯し、運転が始まります。
(紫外線ランプも点灯します。)

運転が終了すると、ランプが消灯します。
途中、運転を停止させたい時は、「切」ボタンを押してください。運転が停止します。



「切」

「60分」運転

「30分」運転

運転終了後、食器が冷えてから取り出してください。
水受けタンクは、毎回運転が終わったら必ず水を捨ててください。

お願い

- 扉の開閉は静かに行ってください。割れ、故障の原因になります。
- 専用網棚の向きを正しくセットしてください。また、専用の網棚以外は使用しないでください。変形、故障の原因になります。
- 熱に弱い物(2ページの注意内)は入れないでください。変形、割れの原因になります。
- 包丁は収納しないでください。(ケガの原因になります。)
- 室温や食器の入れ方などにより、食器が乾ききつていない場合があります。その時は、「30分」でもう一度運転を行ってください。
- 使用時以外は、「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 食器はお湯で洗い、水滴をよくきってから入れることにより、乾燥効率がよくなります。
- 食器の間隔をあけて入れてください。空気の流れをよくすると乾燥効率がよくなります。
- 温風吹出し付近に、ガラスや樹脂製食器類を置かないでください。変形、割れの原因になります。

紫外線ランプ・グローランプの交換

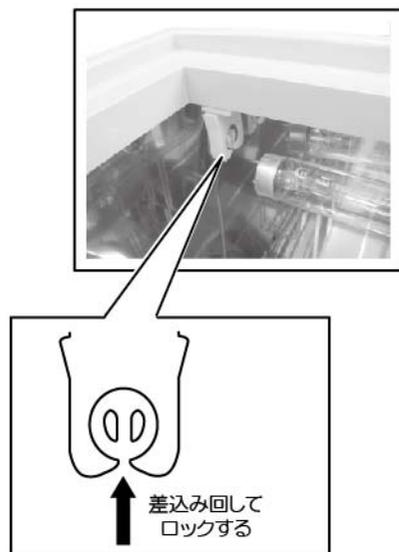
▲ 警告	●ランプの交換の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 不意に作動してケガをしたり、感電の原因になります。	 プラグを抜く
	●電源を切った直後はランプを交換しない 熱くなっており、火傷の原因になりますので、触らないで下さい。	 禁止
▲ 注意	●紫外線ランプは直接手で触らない。きれいな布か手袋を使う	 必ず実行
	●紫外線ランプの汚れは光量の低下や割れの原因となります。 きれいで柔らかな布にアルコールを少量含ませ、拭き取る	
	●紫外線ランプは水平になるように取り付ける	

紫外線ランプの交換

1 本体内(上側)に取り付けられている紫外線ランプを回してロックを解除し、外します。
ケガをしないように注意してください。



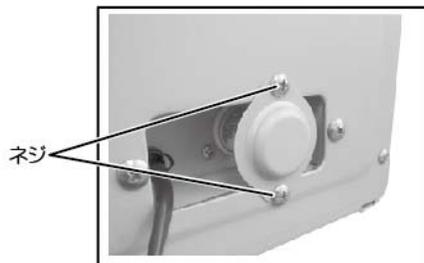
2 新品のランプを差し込み、回してロックします。確実にロックされているか確認してください。
取り付けが不十分ですとランプが点灯しませのでしっかり回してロックして固定してください。



グローランプの交換

グローランプは、市販品の〔口金:P形/種類:FG-1P〕が適合しますので、別途お買い求めください。

- 1** 本体背面にある、ネジを市販のドライバーで外します。(2箇所)



- 2** 新品のグローランプを差し込み、回してロックします。確実にロックされているか確認してください。
取り付けが不十分ですとランプが点灯しませのでしっかり回してロックして固定してください。



お手入れと保管

▲ 警告	●お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 不意に作動してケガをしたり、感電の原因になります。	 プラグを抜く
	●お手入れの際は水をかけたり、洗ったりしない ショートして火災、感電の原因になります。	 禁止
	●お手入れの際は、必ず水受けタンク内の水を捨てる 内部に水がこぼれ、火災、感電の原因になります。	 必ず実行

本体のお手入れ

- 直接水滴を受けるところは、とくに水アカがつきやすくなりますので、網棚や水受けタンクは、こまめにお手入れしてください。
- ぬるま湯か、台所用洗剤(中性)を薄めて布に浸し、よく絞って汚れを拭き取り、乾拭きをしてください。
※変質・変色防止のために、洗剤(酸性・アルカリ性の洗剤)、ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどは使用しないでください。
- ※科学ぞうきんを使うときはその注意書きに従ってください。

保管

- ネジ等のゆるみがないか確認し、ゆるみがある場合は締め直してください。
- ご使用後は、乾いた布等で汚れを拭き取ってください。みがき粉、ガソリン、ベンジン等での清掃は、本体を傷める恐れがありますので、避けてください。
- 保管する場合は、お子様の手の届かない所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光の当たる所は避けてください。
- 移動する場合は、電源プラグを抜き乾燥室内のものを全て取り出してください。網棚は取り外して移動してください。

故障かな？

異常を感じたときは、次の表をお確かめになってお買い上げの販売店にご相談ください。

現象	点検及び処置内容
運転しない	●電源プラグは確実に差込まれていますか？ →電源プラグを確実に差込む。
乾きが悪い	●食器を入れすぎていませんか？ →間隔をあけて食器を並べてください。
	●温風吹出し付近が異物・ホコリで塞がれていませんか？ →異物・ホコリがある場合は、取り除いてください。
	●使用前、食器類の水滴をしっかりとってから入れていますか？ →食器類の水滴をしっかりとってから入れてください。
本体底面から 水がもれる	●水受けタンクがしっかり奥まで確実に入っていますか？ →水受けタンクは、しっかり奥まで確実に入れてください。
	●本体は、平らな場所に設置していますか？ →本体の重さに耐えることのできる水平で安定した場所に置いてください。
	●水受けタンクの水を捨てていますか？ →使用後は必ず水受けタンクの水を捨ててください。
紫外線ランプが つかない	●紫外線ランプが、正常な状態で取り付けられていますか？ →緩んでいる場合がありますので、正しく取り付けてください。
	●専用の紫外線ランプを使用していますか？ →紫外線ランプ交換の際は、必ず専用の紫外線ランプをご使用ください。
	●グローランプを交換しましたか？ →グローランプを交換してください。 ※市販品(口金:P形/種類:FG-1P)適合

上記を確認しても変わらない場合は、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。
お客様ご自身での修理は、危険を伴いますので絶対にしないでください。

仕様

型番	TWD-68
電源	単相100V 50/60Hz
消費電力	280W
電流	2.8A/2.7A
庫内温度	約70~80℃
乾燥・除菌時間	30分/60分
紫外線ランプ消費電力	10W×1灯
電源コード	約1.4m
本体寸法	(W)470×(D)390×(H)710mm
質量(本体重量)	約16.5kg

※製品は改良等のため、予告なく外観・仕様等を変更することがあります。